

平成25年度事業報告

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

I. 総括

平成25年4月1日より「公益社団法人」となり、1年が過ぎた。

本会が、わが国の登山界を代表する団体としての使命と役割を果たすため、従前より広く「安全登山の啓発」、「山岳の環境保全」、「山岳文化の発展」に寄与すべく取り組んできた。

とくに、平成25年度は、公益社団法人のスタート年として、安全登山及び山岳スポーツの指導・普及に努めながら、全国的な視野に立った各種登山・山岳スポーツの振興事業を実施した。

また、組織の充実強化においては、全国高等学校体育連盟登山専門部が、平成26年度から本会に加盟することになった。

一方、これまで関係機関・団体と連携しながら取り組んできた「山の日制定」の祝日化法案は、3月に衆議院に提出され、祝日化に向けて大きく前進した。(※4月25日の衆議院本会議において、8月11日を「山の日」と定める祝日法改正案が可決され、今国会中に成立する見通しとなった。)

II. 事業内容

1. 安全登山普及事業

(1) 青少年育成事業

ア) 高体連登山部関連

本会と全国高等学校体育連盟登山専門部との共催により次のとおり開催した。

①第57回全国高等学校登山大会の開催

8/2(金)～6(火) 大分県・久住山、中岳、大船山山城

神崎会長、青木常務理事、高山競技委員長(技術顧問)、91校、総勢863名参加

団体男子(A隊): 優勝・下松工業(山口)2位・松本県ヶ丘(長野)3位・長崎北陽台(長崎)・富士宮西(静岡)5位・修道(広島)6位・竹田(大分)

団体女子(B隊): 優勝・大村(長崎)2位・富士宮西(静岡)3位・山形西(山形)4位・松山南(愛媛)5位・仙台三桜(宮城)6位・武生(福井)

②第4回全国高等学校選抜クライミング選手権大会の開催

12/22(日)～23(祝) 埼玉・加須市市民体育館

男子37県60校92名、女子34県51校76名 合計168名が出場

③高体連登山専門部の本会加盟と所属生徒の選手登録

イ) ジュニア登山教室

①「少年少女登山教室」の開催(委託実施)

埼玉、茨城、岡山、大分、福井、静岡、徳島、北海道、福岡、岩手、愛知、青森、三重、鹿児島、滋賀、京都、高知、群馬、東京、神奈川、香川(以上21件)

② ジュニア普及情報交換会

2/15 国立刈苅ヶ丘青少年総合センター 参加者20名

③「みんな集まれ! ジュニア登山教室 in 立山」の開催

8/11(日)～14(水) 国立立山青少年自然の家ほか 参加者32名

④「みんな集まれ! なすかし雪遊び隊」の開催

3/26 (水) ~27 (木) 国立那須甲子少年自然の家 参加者20名 (含スタッフ7名)

ウ) JOC「オリンピック親子チャレンジ(登山)」の協力

9/22 (日) 筑波山 茨城県山岳連盟

(栃木県・赤面山(10/26~27)は、台風接近のため中止)

エ) 第4日本山岳遺産サミット開催への協力

10/23 (水) 東京・時事通信ホール

(2) 登山に関する文化・学術の振興事業

ア) 新聞・ラジオ・テレビ・雑誌等への情報提供

イ) 第4回日本山岳グランプリ顕彰の公募(平成25年度は該当者無し)

ウ) 平成25年度海外登山隊奨励金の公募と交付

・Giri Giri Boys K7 Exp.2014/Team WASABI 2014/Giri Giri BoysウルタルII峰登山隊

エ) 第26回海外登山女性懇談会の開催

12/3 (火)、国立オリンピック記念青少年総合センター 一般参加者35名

オ) 各種スポーツ賞及び叙勲・褒章等の候補者推薦

・第8回日本スポーツグランプリとして三浦雄一郎を推薦(決定)

・文部科学大臣「スポーツ功労者顕彰」に竹内洋岳を推薦(決定)

・「2013毎日スポーツ人賞」の「文化賞」に三浦雄一郎を推薦

・「第63回日本スポーツ賞」の候補者として小田桃花を推薦(決定)

カ) 功労者特別表彰(新春懇談会開催時)

赤塚徹(栃木)、宇野仁章(千葉)、堀井啓介(岐阜)、山並久次(大阪)、原秀樹(徳島)、小山幹(指導・宮城)、蛭田伸一(指導・千葉)、開澤浩義(指導・富山)、安間佐千(選手強化・栃木)、小田桃花(選手強化・山口)、野口啓代(選手強化・茨城)

キ) 各種登山及び山岳スポーツ大会等の後援(承認したもの)

・(独)国立登山研修所の研修会(通年)

・白山単独越冬、伊藤仁夫の挑戦(4月、福井岳連)

・第5回ジャパンユースカップ(4月、静岡)

・トランスジャパンアルプスレース2014(TJAR実行委員会)

・「2012山われらをめぐる世界」(8/31~9/6、日本山岳写真協会)

・「百万人の山と自然 安全のための知識と技術」公開講座(6月~3月、全国10都市、日本山岳ガイド協会)

・第19回クライミング・コンペ・オール神奈川(5月、神奈川岳連)

・第14回KAZOクライミングカップ2013(5月、埼玉岳連)

・コバトンカップ・ボルダリングin RC川越(6月、埼玉岳連)

・「山岳・辺境文化セミナー2013」(10月、広島岳連)

・第1回近畿トレッキングフェスタ in マキノ(9月、近畿地区山岳連盟)

・秋田わか杉国体山岳競技記念植樹(9月、秋田岳連)

・第7回日中韓三国学生登山(8月、日本山岳会)

・山岳・クライミング写真展 山岳フォトコンテスト(10月、福井岳連)

・エクアドル登山家“パトリシア・ライマ”来日記念講演会(9月、在日エクアドル大使館)

- ・第21回日本山岳耐久レース～長谷川CUP（10月、日本山岳スポーツ協会）
- ・第4回日本山岳遺産サミット（10月、日本山岳遺産基金）
- ・日本の山岳シリーズ記念切手発行記念登山「青葉山（若狭富士）と泰澄大師が創建、中山寺を訪ねる」（11月、福井岳連）
- ・クライミング競技会「第3回アンコールカップ」（12月、アンコール・クライマーズ・ネット）
- ・第28回かながわ県民登山（ハイク）（11月、神奈川岳連）
- ・平成25年度雪崩防災週間（12月、国土交通省）
- ・第22回比婆山国際スカイラン大会（26年5月、広島岳連）
- ・第14回全日本山岳スキー競技大会兼第34回秋田県山岳スキー競技大会（26年3月、秋田岳連）
- ・7大陸最高峰登頂報告会・最近の雪崩遭難事故を考えるシンポジウム（26年2月、福井岳連）
- ・東北の高校生の富士登山～登ろう！日本一の富士山へ～（26年7月、日本山岳遺産基金／田部井淳子）
- ・創立75周年記念日本山岳写真協会展「2014—山・われらをめぐる世界」（26年8月、日本山岳写真協会）
- ・第6回ジャパンユースカップ（26年4月、J F A／日本ユースクライミングを応援する会）

（3）安全登山の啓発事業

ア）平成25年度中高年安全登山指導者講習会（国立登山研修所他共催）の実施

①東部地区（愛知県・宇連山系） 9／27（金）～29（日）参加者：83名（講師等含む）

②西部地区（熊本県・南阿蘇山系） 10／11（金）～12（日）参加者：73名（講師等含む）

イ）山岳レスキュー講習会の開催

①8／23（金）～25（日） 富山県・国立登山研修所 参加者44名

②1／24（金）～26（日） 群馬県・土合山の家 参加者51名

ウ）平成25年度全国山岳遭難対策協議会幹事会 6／14（金）、11／5（火）、2／7（金）

エ）平成25年度全国山岳遭難対策協議会の共催（文部科学省他）7／3（水）東京、参加者300名

オ）ロープの強度試験の実施（9／7（土）～8（日）、国立登山研修所）

カ）ロープの強度・フォーラムの開催（2／22、日本青年館、参加者20名）

キ）UIAA登山標準調査

- ・UIAA登山委員会に青山副委員長を派遣

11／6（水）～10（日）ベルギー・ブリュッセル

ク）雪崩アンケートの実施（雪崩ネットワークとのタイアップ）

ケ）研修及び研究会

①遭難対策研修会兼委員総会

6／29（土）～30（日）大阪・桜ノ宮リバーサイドホテル 参加者43名

②遭対常任委員研修会

5／11（土）～12（日）上尾市スポーツ研修センター 参加者15名

③国際委員総会兼第32回海外登山遭難対策研究会

6／22（土）～23（日）八王子セミナーハウス 参加者27名

コ) オーバーナイト・テントフォーラムの開催

4/20(土)～21(日) 埼玉・長瀬元気プラザ 参加者22名、講師16名

サ) 第52回全日本登山体育大会の開催

11/8(金)～10(日) 茨城県・筑波山、奥久慈男体山ほか 参加者：31都道府県157名

(4) 登山指導者育成事業

ア) 指導者研修会

①指導委員研修・委員総会開催

6/8(土)～9(日) 東京・晴海 参加者60名

②指導常任委員研修会開催

4/6(土)～7(日) 神奈川県山岳スポーツセンター 参加者8名

③全国指導者講師研修会(SC-A級、B級主任検定員養成講習会)開催

8/31(土)～9/1(日) 神奈川県山岳スポーツセンター

参加者：SC-A級主任2名、SC-B級主任3名、研修会10名

④登攀技術研修会(A級主任検定員・上級指導員養成講習会)開催

10/12(土)～13(日) 岩手県営運動公園

参加者：研修会4名、A級主任検定員4名、B級主任検定員3名、上級指導員2名

⑤氷雪技術研修会(AC-A級、B級主任検定員)開催

・4/28(日)～29(祝) 富士山

参加者：研修会7名、A級主任検定員4名、上級指導員1名、講師4名

・2/15(土)～16(日) 大山

参加者：研修会4名、A級主任検定員4名、上級指導員1名、講師4名

イ) 指導者養成講習会

①スポーツクライミング指導員養成講習会(中央開催)開催

・10/26(土)～27(日)、11/9(土)～10(日) 埼玉・加須市

②スポーツクライミング指導員養成講習会(地方開催)開催

・宮城(8/17～18、8/24～25、13名認定)、北海道(9/28～29、11/2～3、10名認定)、
神奈川(10/19～20、11/23～24、4名認定)、福岡(11/2～3、11/16～17、11名認定)、
沖縄(12/7～8、12/14～15、12名認定)、鳥取(1/18～19、1/25～26、11名認定)

③スポーツクライミング・コーチ養成講習会開催

・東京(6/22～24、7/13～15) 参加者10名

ウ) 指導関係規程・規約集の整備

①公認山岳指導者関係規程・規約集の改訂(平成25年度版)

②公認山岳上級指導員検定基準(AC)の改訂(平成25年度版)

③公認山岳指導員検定基準(AC)の改訂(平成25年度版)

④公認山岳指導員(SC)養成講習会テキストの改訂(平成25年度版)

エ) 「安全登山実践講座—基礎編」制度の導入準備、テキスト作成

オ) その他

・平成25年度公認スポーツ指導者表彰候補者として井上邦彦(山形)、切嶋良(東京)、佐原晴人(愛知)を推薦(決定)

- ・平成26年度公認スポーツ指導者表彰候補者として開澤浩義（富山）、小山幹（宮城）、蛭田伸一（千葉）を推薦。

2. 競技会運営及び競技力向上事業

(1) 競技会運営事業

ア) 競技会・研修会の開催

- ①第8回山岳スキー競技日本選手権大会
4/6（土）～7（日） 梅池高原 参加者42名
- ②第27回リード・ジャパンカップ（東京国体リハーサル大会）
6/1（土）～2（日） 東京都・東久留米スポーツセンター 男子71名、女子62名
- ③第16回JOCジュニアオリンピックカップ
8/10（土）～11（日） 富山県南砺市・桜が池CC 男子126名、女子90名
- ④ルートセッター全国研修会
8/13（火）～15（木） 富山県南砺市桜が池cc 参加者14名（合格13名）
- ⑤第4回全国高等学校選抜クライミング選手権大会開催（「青少年育成事業」の項参照）
- ⑥クライミング日本選手権2014「マムートカップ」
1/4（土）～5（日） 東久留米スポーツセンター 参加選手80名
- ⑦第9回ボルダリング・ジャパンカップ「キョーリン」大会
2/22（土）～23（日） 静岡・クライミングジヤマ 参加選手144名
- ⑧クライミング日本ユース選手権2014「ミレーカップ」
3/22（土）～23（日） 千葉・印西市松山下公園総合体育館
参加選手：アンダーユースB男子21名、ユースB男子43名、ユースA男子33名、ジュニア男子31名
アンダーユースB女子25名、ユースB女子19名、ユースA女子21名、ジュニア女子13名
- ⑨IFSCクライミングワールドカップ2014印西大会の開催準備
- ⑩競技部ブロック別研修会
 - ・東北：11/23（土）～24（日）、福島
 - ・四国：12/7（土）～8（日）、愛媛
 - ・関東：1/18（土）～19（日）、栃木
 - ・北信越：2/15（土）～16（日）、石川
 - ・近畿：2/15（土）～16（日）、滋賀
 - ・中国：2/15（土）～16（日）、島根
 - ・北海道：3/2（日）
 - ・九州：3/8（土）～9（日）、熊本
 - ・東海：3/15（土）～16（日）、岐阜

イ) 国体山岳競技の主管

- ①4/27（日） 東京国体第1回基準会議、東京都東久留米市
- ②5/31（金） 東京国体第2回基準会議、東京都東久留米市
- ③9/9（月） 組合せ抽選会 岸記念体育会館
- ④ブロック大会の開催（委託実施）
 - ・北海道：7/27～28（北海道）

- ・東北：7/26～28（山形）
- ・関東：7/20～21（神奈川）
- ・北信越：7/27～28（新潟）
- ・東海：7/20～21（静岡）
- ・近畿：8/24～25（奈良）
- ・中国：6/14～16（山口）
- ・四国：7/20～21（徳島）
- ・九州：7/20～21（福岡）

⑤10/4（金）～6（日） 第68回東京国体山岳競技大会、東久留米市スポーツセンター

⑥後催県正規視察

- ・第71回（平成28年）岩手国体（9/6）
- ・第74回（平成31年）茨城国体（11/18）
- ・第73回（平成30年）福井国体（11/30）
- ・第70回（平成27年）和歌山国体（12/14）

ウ）競技運営

- ①競技部委員総会の開催 4/7（日） 岸記念体育会館
- ②国体山岳競技規則集の改訂
- ③IFSC大会主催者ガイドブック2014年版の邦訳

（2）競技力向上事業

ア）日本代表選手の選考と派遣

①代表（S，A，B）の選考

イ）代表選手の派遣

①世界ユース選手権 カナダ・ビクトリア・サニッチ 8/15～19

- ・男子ユースA 1位＝島谷尚季、2位＝野村真一郎、4位＝波田悠貴、8位＝是永敬一郎
- ・女子ユースB 1位＝田嶋あいか、3位＝大場美和、19位＝菊沢絢、24位＝錦織美里
- ・男子ユースB 6位＝日比野良祐、8位＝大高伽弥
- ・女子ジュニア 6位＝尾上彩
- ・女子ユースB 9位＝小武芽生、17位＝義村萌
- ・男子ジュニア 12位＝高田知堯

②ワールドカップ大会

- ・ボルダリングWC第2戦 フランス・ミラノ 4/5～6（4位・野口啓代、7位・杉本怜）
- ・ボルダリングWC第3戦 オーストリア・キツプヘル 4/26～27（2位・野口、10位・小田桃花）
- ・ボルダリングWC第4戦 スロベニア 5/11～12（4位・野口、10位・小田、7位・堀創）
- ・ボルダリングWC第5戦 オーストリア・インスブルック5/17～18（3位・野口、5位・小田、6位・尾上）
- ・ボルダリングWC第6戦 カナダ・トロント 6/1～2（2位・野口、5位・小田、4位・杉本）
- ・ボルダリングWC第7戦 アメリカ・ウァイル 6/7～8（2位・野口、10位・尾上）
- ・ボルダリングWC第8戦 ドイツ・ミュンヘン 8/24～25（1位・杉本、8位・小林由佳、9位・野口）
- ・リードWC第1戦 フランス・ブリアンソン 7/19～20（2位・安間、6位・野口）
- ・リードWC第2戦 オーストリア・イムスト 8/9～10（1位・安間、2位・小田）

- ・リードWC第3戦 ベルギー・パルス 9/20～21 (2位・安間、3位・小田、5位・野口)
- ・リードWC第4戦 ロシア・ペム 9/27～29 (3位・小田)
- ・リードWC第5戦 韓国・木浦 10/11～12 (1位・安間、3位・小田、7位・野口)
- ・リードWC第6戦 中国・西寧 10/19～20 (1位・安間)
- ・リードWC第7戦 フランス・ヴァレンス 11/1～2
- ・リードWC第8戦 スロベニア・クランジ 11/16～17 (男子3位・安間、女子1位・小田、2位・野口)

※安間佐千選手は、リードで2年連続(2012年、2013年)の年間チャンピオン

※小田桃花選手は、リードで女子世界ランキング3位

※野口啓代選手は、ボルダリングで女子世界ランキング2位

※2013年IFSC国別ランキングで日本が1位

③アジア・ユース選手権の選手派遣

- ・12/11～14 インドネシア・スラバヤ 小日向団長、安井コーチ、選手14名
- ・男子ジュニア：2位・高田知堯、3位・小福田徹
- ・男子ユースA：1位・飯田譲
- ・男子ユースB：1位・大高伽弥、2位・檜崎明智、3位・中上太斗、5位・日比野良祐
- ・女子ユースA：3位・坂井絢音、5位・義村萌
- ・女子ユースB：1位・菊沢絢、3位・大場美和、5位・清水夏子、8位・中村祐香梨

④海外強化合宿の派遣

トップレベルにあるユース選手の一層の強化を図るため、海外での強化合宿を実施した。

- ・1/3(金)～12(日)、ドイツ・ミュンヘン スタッフ4名、選手13名

⑤2014ソチ冬季五輪への選手派遣

UIAA関連でアイスクライミング・デモンストレーションにランキング上位選手を派遣した。

- ・2月 奈良誠之(北海道)、八木名恵(東京)

ウ) スポーツ障害予防の啓発

- ・ジュニア選手のメンタル・ヘルスのサポート
- ・トップ・クライマーの体力分析

エ) ドーピング防止の指導啓発

①ドーピング検査実施

- ・第27回リード・ジャパンカップ大会(6/9)で実施
- ・クライミング日本選手権2014(1/5)で実施
- ・第9回ボルダリング・ジャパンカップ大会(2/23)で実施
- ・クライミング日本ユース選手権2014(3/23)で実施

②ドーピング防止思想の啓発・教育

- ・ドーピング防止研修会への出席(6/21、TKP市ヶ谷カンファレンスセンター)
- ・アンチ・ドーピングガイドブックの配布
- ・ドーピング防止研修会の開催(3/22、印西市松山下公園総合体育館)

3. 登山研究調査事業

(1) 国際交流事業

ア) 派遣

①日中韓技術交流研修会への派遣

9/13(金)～20(金) 中国青海省西寧市・ガンシュカ山周辺 町田幸男・一本松文夫常任委員、角田守・毛呂憲治群馬岳連救助隊員

②エベレスト初登頂60周年記念式典

5/29(水) ネパール・カトマンズ 八木原副会長

③スイス山岳会創立150周年記念祝賀会

10/4(金) スイス・ポントレーナ 八木原副会長、小野寺常務理事

④BMC国際ウインタークライマーズミートへの派遣

1/26(日)～2/2(日) 英国スコットランド 中島健郎、今井健司

イ) 国際交流

①大ネパール展 6/1(土)～2(日) 東京タワー

②カンボジア・クライマー来日歓迎会 7/27(土) 東京

③第7回日中韓三国合同学生登山歓迎レセプション 8/16(金) 横浜

④ジャムリン・テンジン・シェルパ氏来日歓迎会 10/7(月) 東京

⑤駐ネパール新旧大使歓送迎会 10/29(火) 東京

⑥スロベニア・クライマー来日歓迎会 3/2(日) 東京

⑦フランスのスポーツ・青少年大臣、ヴァレリー・フルネロン氏来日歓迎レセプション 3/20(木) 東京

⑧パキスタン・ナショナルデー・レセプション 3/24(月) 東京

(2) 医・科学支援事業

ア) 日体協公認スポーツドクター養成支援(代表者協議会への出席)

イ) UIAA MedCom のテーマ「非コーカサス人種と高所」の調査・研究の発表(継続)

ウ) 日山協が支援している医科学的諸事業

①国際認定山岳医研修会

②日本登山医学会認定山岳医研修会

③NPO富士山測候所を活用する会

④J SMM登山者検診ネットワーク

⑤日本登山医学会ファーストエイド講習会

エ) 文部科学省「体力づくり国民会議」への協力(強調月間・10月)

(3) 山岳環境保全事業

ア) 研修及び研究会

①「山岳自然の集い中央大会」(第37回自然保護委員総会)の開催

9/14(土)～16(祝) 埼玉・小川元気プラザ 参加者:22都道府県から107名

②常任委員現地研修会

5/18(土)～19(日) 埼玉・小川元気プラザ 参加者:32名

イ) 自然保護の啓発

- ①自然保護指導員制度の推進
- ②環境省・全国環境月間(6月)の協力
- ③環境庁・自然公園指導員制度への協力
 - ・自然公園指導員表彰候補者として小川秀樹を推薦（決定）
 - ・自然公園指導員の委嘱（千葉2名、群馬2名、北海道1名）
- ④自然公園ふれあい全国大会（8/30（土）～31（日）、尾瀬国立公園）
- ⑤JMA自然保護ブログページ開設の検討
- ⑥山の野生鳥獣目撃レポート・プロジェクトの推進・試行

ウ) その他

- ①トレイルランの実態調査
- ②「山はみんなの宝」憲章及び登山ルールづくりの支援
- ③総合的山岳環境保全対策推進（自然公園財団）に係る検討会への協力

4. 共益事業

(1) 広報等

- ア) 『登山月報』毎月15日定期発行 第529号（4月号）～第540号（3月号）
 - ・編集内容の検討
- イ) HPの更新（随時）
 - ・HPの外国語案内の検討
 - ・HPのアクセス件数（2013年2月1日～2014年3月5日）：195,233（訪問数）、102,539（ユーザー数）、786,234（頁閲覧数）、39.54%（直帰率）
- ウ) 日山協広報リーフレットの作成（1万部）・配布（26年1月）

(2) 会議等

- ア) 会計監査 4/15（月）～16（火）、中間監査 10/22（火）
- イ) 総会 5/26（日）
- ウ) 参与会（11/8（金）、第52回全日大会・茨城大会開催時）の開催
- エ) 顧問・参与会（1/18、新春懇談会開催時）の開催
- オ) 理事会（第1回）5/11（土）（第2回）5/26（日）（第3回）11/17（日）
（第4回）3/9（日）
- カ) 常務理事会 毎月定例(木)開催
- キ) 運営部会（常務理事・委員長合同会議） 6/13（木）、9/12（木）、12/12（木）、
2/27（木）
- ク) 代表者会議（旧評議員会に代わる全国会議）開催 2/16（日）
- ケ) 三役会 毎月常務理事会の前に開催
- コ) 常任委員会 毎月1回以上開催
- サ) 事務局会議（随時）
- シ) 山岳4団体懇談会開催 7月17日（水） 幹事団体：日本山岳協会
- ス) 平成26年新春懇談会の開催
1/18（土）、アルカディア市ヶ谷 参加者143名
- セ) 「山の日」制定プロジェクトの推進

- ・ 制定協議会会議：6/28（金）、9/26（木）、11/21（木）、2/26（水）
- ・ 4/10に超党派「山の日」制定議員連盟発足
- ・ 全国「山の日」制定協議会の発足（11/11）、臨時総会（3/4）
- ・ 超党派「山の日」制定議員連盟は、26年3月28日に8月11日を「山の日」とする祝日化法案を衆議院に提出。（※4月23日衆議院内閣委員会で賛成多数で可決。4月25日衆議院本会議で可決された。）

ソ) 国際会議

- ① 国際山岳連盟（UIAA）理事会 5/3（金）～4（日） イタリア・オリーブエト
神崎会長、小野寺事務局員出席
- ② アジア山岳連盟（UAAA）理事会 6/1（土）～5（水）台湾・台北
神崎会長、國澤顧問、小野寺常務理事出席
- ③ 国際山岳連盟（UIAA）総会 10/3（木）～8（火）スイス・ポントレジーナ
八木原副会長、小野寺常務理事出席
- ④ アジア山岳連盟（UAAA）総会 9/28（土）～10/2（水）パキスタン・イスマハート
神崎会長、小野寺常務理事出席
- ⑤ 国際スポーツクライミング連盟（IFSC）イベント・オガナイザー会議 11/16～17 スロベニア
小日向常任委員出席
- ⑥ 国際スポーツクライミング連盟（IFSC）総会 3/1（土） フランス・パリ
神崎会長、小日向常任委員出席
- ⑦ アジア山岳連盟（UAAA）創立20周年記念総会（2014年）の開催準備
・ 主管：広島県山岳連盟

タ) その他

- ① 2020夏季五輪実施候補競技合同取材会（5/16）
- ② スポーツ界における暴力行為根絶に向けた集会（4/25）
- ③ 富士山利用者負担専門委員会（6/14、9/25、11/7、12/2）
- ④ 国立登山研修所専門調査委員会（7/4、1/9、尾形、北村、増山専門員が出席）